

新発売

各店**3棟**限定発売!!

エネルギー自給自足住宅

エネージュEV

— Energy Value —

家庭の電気は、自給自足の時代です!

標準搭載

太陽光
発電システム
10.62kW

200V対応※
蓄電池
9.8kWh



本体価格

35坪 **1,780** (税別) 万円

※付帯工事費別

ZEH
住宅

※画像はイメージです。



※車はオプションです。
※画像はイメージです。実際とは異なります。

フレキシブル蓄電システム

OMRON

世界最小・最軽量の蓄電池

蓄電容量が大きいので、住宅はもちろん小規模な施設や店舗にも使用できます。家庭で使う夜間の電気使用量をまかなえて停電時でも安心。

200Vエアコンやエコキュート、IHヒーターにも給電

世界最小
最軽量クラス
78kg

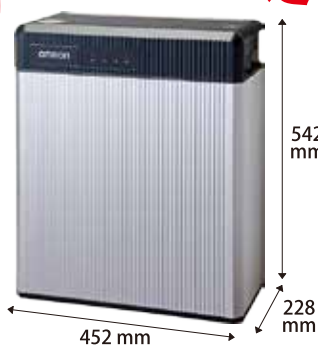
蓄電容量
9.8kWh

10年保証
容量 60%以上

定格
出力
4kW

※平常運転時200V出力

日常の消費電力を
自給自足



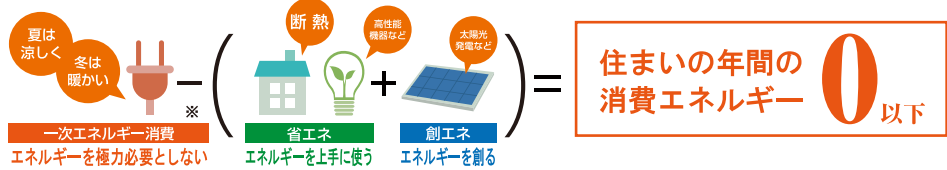
ZEHをラクラククリア!!



ヤマト建建は
ZEHビルダー
登録会社です

ZEH〈ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス〉住宅

高い断熱性能と、省エネ設備や太陽光発電などの創エネによって年間の消費エネルギーをゼロ以下にします。住宅が大きく変わる2020年、その先の2030年も見据えた環境にも家計にも優しい住宅です。



※発電のために必要な、石油や石炭、天然ガスなどの化学燃料や水力、太陽熱など、自然界に存在しているままのエネルギー源のことです。

ZEH補助金の申請はSIIに登録されたZEHビルダーが設計、建築または販売を行う住宅が対象です。

木造軸組み+パネル工法

一点で受け止めず面全体で受け止め、バランスよく分散する歪みやねじれに強い構造です。

一般在来工法の
耐力壁



約2~4倍

壁パネルの
耐力壁



約3~5倍

外張り断熱

建物を外からすっぽりと包む外張り断熱は、外からの暑さや寒さを遮断する環境にも人にも優しい住まいです。

省エネ



健康
改善

快適

樹脂サッシ

窓の気密・断熱性能が上がり、結露防止はもちろん、防音効果も大幅にアップします

アルミサッシの
約4倍の
断熱効果

結露
防止

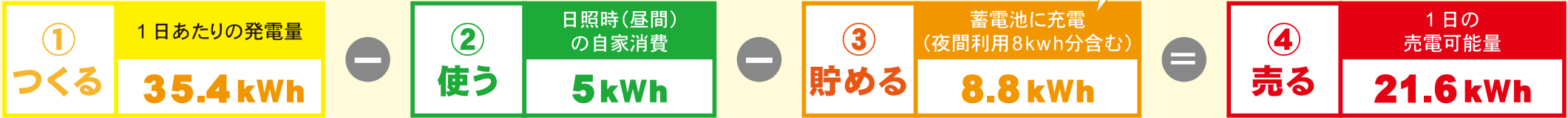


太陽光から蓄電池をフル充電！1日の自家消費は全て太陽光と蓄電池でまかなえる！！

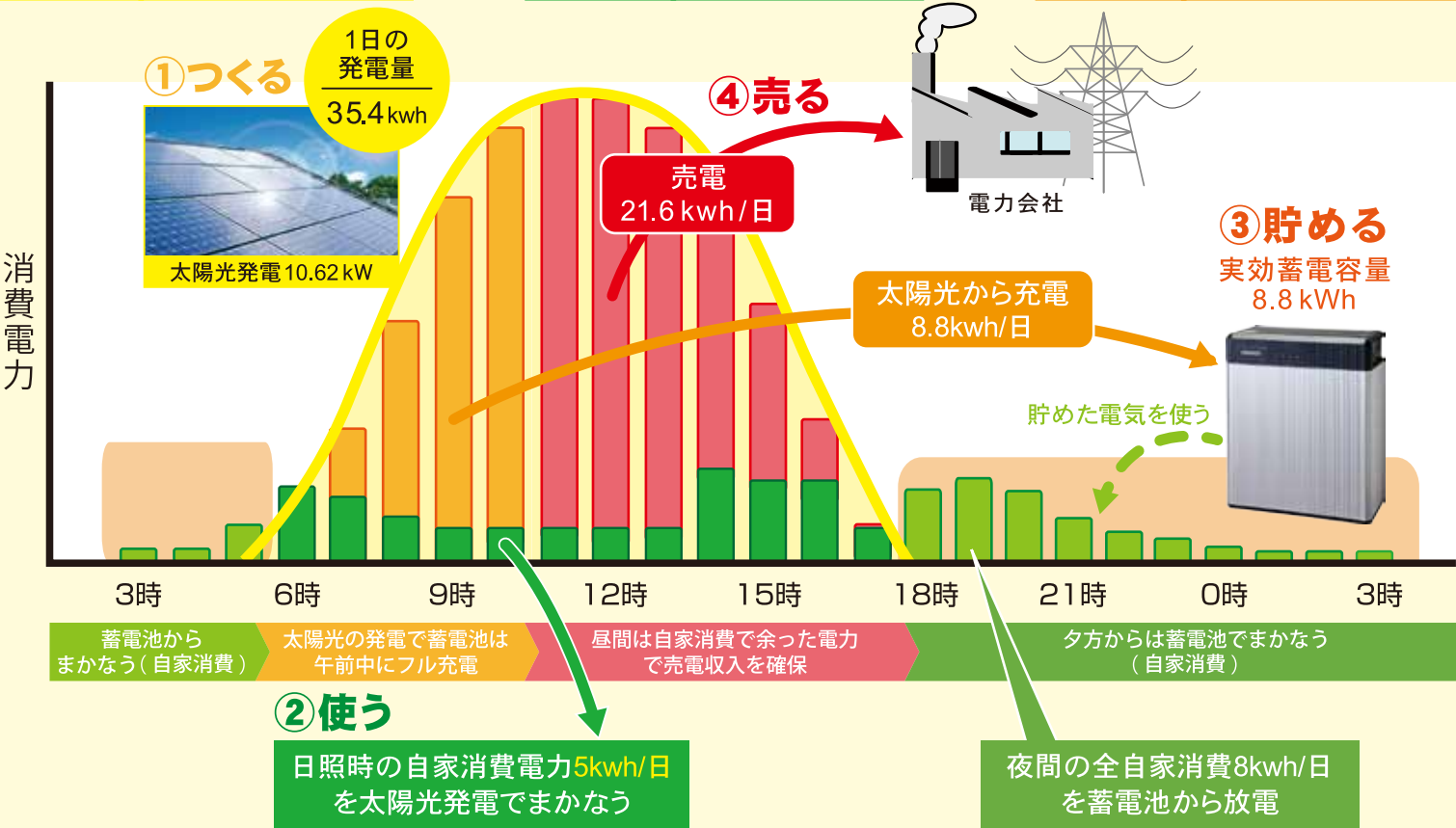
【太陽光発電10.62kW、蓄電池9.8kWh(実効蓄電容量 8.8 kWh)を搭載の場合】

年間発電量 約12,744kwh(1日あたり約35.4kw)、日照時(昼間)の自家消費電力 約5kw、夜間の自家消費電力 約8 kwで算出。

★1日あたりの売電量



2回目以降は、使った分だけ充電！



停電時でも安心！！

＜停電時に使用できる電化製品の目安＞

- 冷蔵庫の使用(約50～100W)
- 携帯電話の充電(約5W)
- テレビで情報収集(約100～150W)
- 照明の使用(1カ所/約50～100W)
- など…

※非常・停電時の放電回路は、事前に指定した一部の「コンセント」「照明」などの2回路です。
※非常・停電時の出力は100V・20A・2kWまでとなります。



約300W
使用の場合
連続
約29時間
使用可能

※瞬間最大容量(定格出力)4kWを越える場合は買電となります。

例えば！平均的な1世帯(夫婦共働き+就学児童2人)の経済効果は…なんと1ヶ月 約29,933円！

1世帯(夫婦共働き+就学児童2人)あたりの1ヶ月の消費電力約400kw・ガス使用量31m³、売電単価を19.44円として算出^{※1}

経済効果

太陽光発電と蓄電池で自給自足するから不要！
太陽光発電導入前の光熱費^{※2} 17,336円 + 売電して得る収入 12,597円 =

1ヶ月の経済効果
29,933円

1年間で
359,196円

電気料金が
上がると
経済効果が
UP!

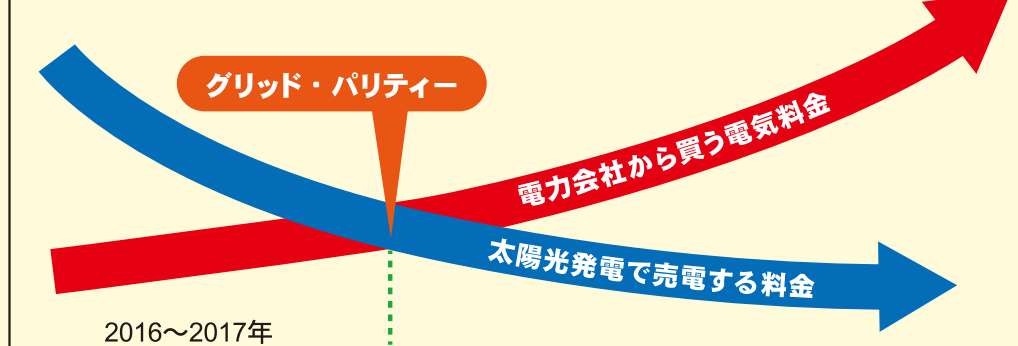
- ・ 太陽光発電導入前の光熱費(支払い)^{※2}
[電気使用量] 月400kw使用の場合の電気代11,976円
[ガス使用量] 月31m³使用の場合のガス代5,360円
- ・ 売電して得る収入
1日の売電可能量[21.6kwh] × 1kwあたりの売電料金[19.44円] × 30日 = 1ヶ月の売電料金[約12,597円]

※1) 平成30年度売電単価にて試算しております。 ※2) 時間帯・加入プランによって異なります。

※数値は目安であり、それを保証するものではありません。実際の気象条件や設置条件、プラン、敷地環境等により発電量、売電収入額は異なります。

買う電気料金は上がって、売る料金はどんどん下がっています

太陽光発電システムの設置費用から換算する売電価格と電力会社から買う電力価格が一致することを「グリッド・パリティ」と言います。



現在

太陽光発電は
売った方がお得

今後

太陽光発電は
使った方がお得

今後の太陽光発電固定買取価格と現在の電気料金

太陽光発電固定買取単価

	10kw以上(税抜/税込)	10kw未満制御なし(税込)
2015年	29円/31.32円	33円
2016年	24円/25.92円	31円
2017年	21円/22.68円	28円
2018年	18円/19.44円	26円
2019年	13円(予想)	24円

※10kw未満の固定買取制度は2019年で終了予定です

電気料金(オール電化)

※2018年2月8日現在

電力会社	昼間	夜間
東京電力	25.33円	17.46円
関西電力	32.38円	9.94円
中国電力	32.08円	14.60円

もうすでに電気を売る価格より買う価格の方が高い！